

mini

DISCLOSURE

2015.3
Vol. 39

2014.4.1 » 2015.3.31

ミニディスクロージャー誌

第92期 営業のご報告



More For You

もっと、街・暮らし・笑顔のために



武蔵野銀行

証券コード: 8336

「ごあいさつ」

More For You

もっと、街・暮らし・笑顔のために

平素より武蔵野銀行をご利用、お引き立ていただき誠にありがとうございます。株主さまをはじめお取引先の皆さまに、当行に対するご理解を一層深めていただければと、平成27年3月期の営業の概況等をわかりやすくお知らせする本冊子を作成いたしました。ご高覧いただければ幸いに存じます。

県内経済は、個人消費に回復の動きが見られるなど、景気は緩やかに持ち直しつつあります。また、圏央道の県内全線開通や上野東京ライン運行によるJR沿線の利便性向上、東京オリンピック関連施設の開発効果もあり、先行きにつきましては、県内の経済は更なる活性化が期待されています。

このようななか、平成27年3月期の連結業績につきましては、グループ全体で営業力の強化に努めました結果、連結経常利益が195億円、連結当期純利益が144億円となり、おかげさまで、経常利益、当期純利益ともに過去最高益を計上することができました。

これもひとえに、皆さま方の温かいご支援の賜物と心より感謝申し上げます。

本年度は、「埼玉に新たな価値を創造する『地域No.1銀行』」を標榜する長期ビジョンの実現に向けた中期経営計画「MVP 1/3(ワンサード)」の最終年度にあたります。本計画の達成を実現させるべく、役職員一同、磐石な経営基盤の構築や経営体質の強化に取り組んでまいります。

今後とも皆さま方からの変わらぬご支援、ご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

平成27年6月

頭 取

加藤喜久雄

長期ビジョン「MVP」・中期経営計画「MVP 1/3 (ワンサード)」

長期ビジョン「MVP (Musashino Value-making Plan)」

埼玉に新たな価値を創造する『地域No.1銀行』 ～Value-making Bank～

埼玉に新たな価値を生み出すことにより、埼玉の発展を主導し、
お客さまの期待に応えることで自らも成長する

中期経営計画「MVP 1/3 (ワンサード)」

計画期間：平成25年4月～平成28年3月

埼玉県に貢献する「地域 No.1 銀行」に向けた第1フェーズ(態勢強化期間)

成長 ドメイン

チャネルと人材の強化ならびに経営資源の
傾斜配分により、地域金融機関として将来に
亘り成長戦略を継続しう土台をつくる

創造 ドメイン

地域の新たな産業やビジネスモデルなどの
事業化構想を自ら企画、実現しうる態勢を
整備する

計画の全体像

成長戦略の実現

営業戦略

- 店舗を軸とした営業密度とエリアの拡大
- 人を軸としたお客さま接点の拡大と課題解決能力の強化
- 非対面チャネルを軸とした各種施策の展開

人材戦略

インフラ構築

創造戦略の始動

経営管理態勢の強化

グループ戦略の強化

むさしの
ブランドの
深化

武蔵野銀行について

- 経営理念 「地域共存」 豊かな地域社会の実現に寄与し、地域とともに発展します。
「顧客尊重」 変化を先取りした果敢な経営を展開し、組織を挙げて最良のサービスを提供します。

▶ プロフィール (平成27年3月末現在)

本店所在地 さいたま市大宮区桜木町一丁目10番地8

ホームページ <http://www.musashinobank.co.jp>

設 立 昭和27年3月6日

従業員数 2,274名

イメージキャラクター



ドリームテイルクーパー

▶ 武蔵野銀行グループ 連結子会社

ぶぎん総合リース株式会社
ぶぎん保証株式会社
むさしのカード株式会社
ぶぎんシステムサービス株式会社
株式会社ぶぎん地域経済研究所
株式会社ぶぎんキャピタル

株式会社武蔵野銀行

業績ハイライト

■貸出金の状況

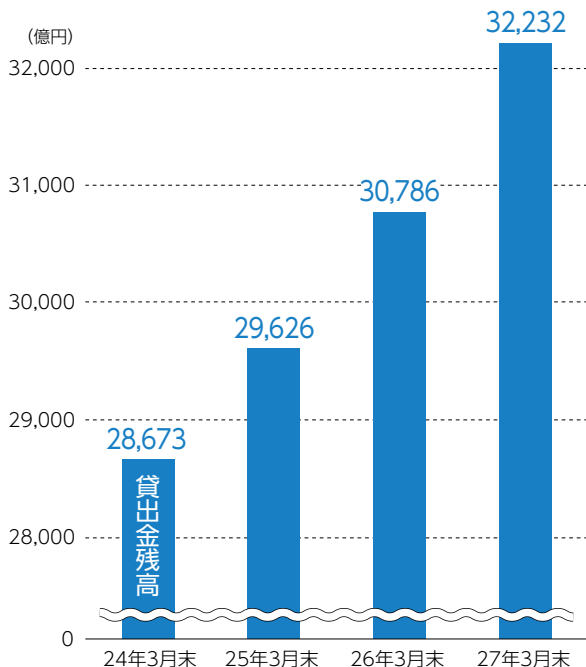
■預金等・預り資産の状況

■損益の状況

貸出金の状況

貸出金残高(27年3月末)

3兆2,232億円



県内地元企業及び個人のお客さまのニーズにお応えすべく積極的に取り組み、貸出金の増強に努めました結果、前年比1,445億円(年率4.6%)増加し、3兆2,232億円となりました。

預金・貸出金の合計で
初めて7兆円を突破!



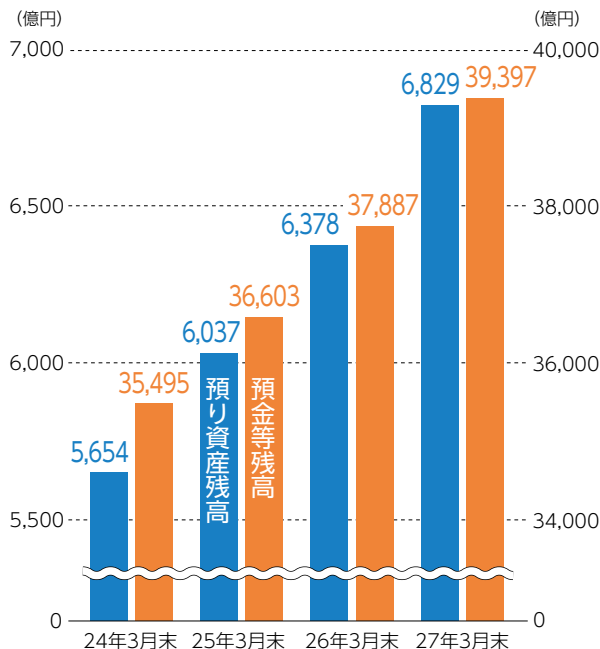
預金等・預り資産の状況

預金等残高(27年3月末)

3兆9,397億円

預り資産残高(27年3月末)

6,829億円



預金等残高は、地域に密着した営業基盤の拡充や総合取引の推進等に努めました結果、前年比1,510億円(年率3.9%)増加し、3兆9,397億円となりました。

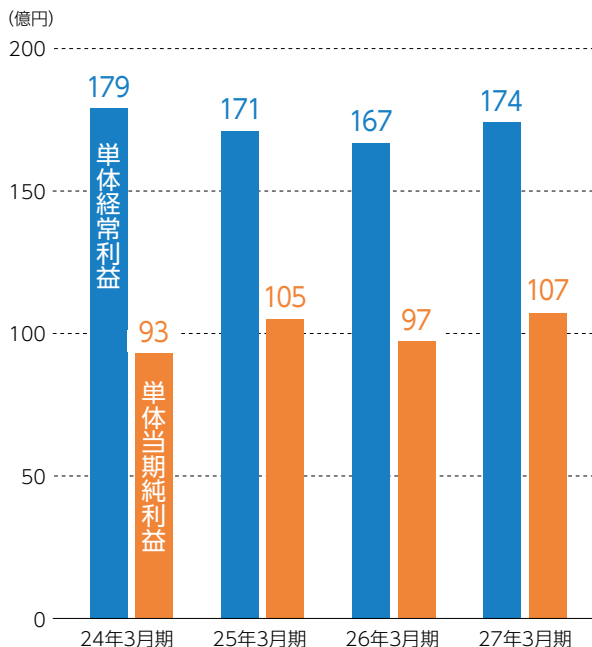
預り資産残高は、投資信託等の販売が堅調であり、前年比450億円(年率7.0%)増加し、6,829億円となりました。

※預金等とは、預金に譲渡性預金を加えたものです。

※本誌に掲載の計数は、原則として単位未満を切り捨てての上表示しています。

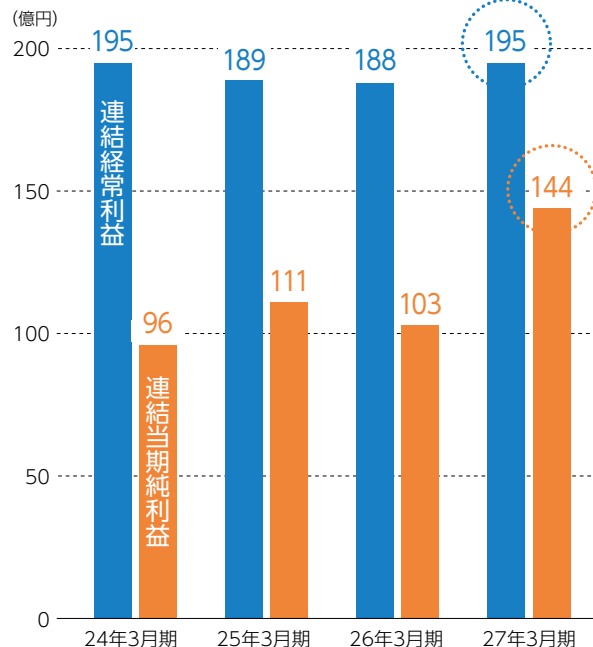
損益の状況

(単体) 経常利益(27年3月期) 174億円
当期純利益(27年3月期) 107億円



単体経常利益は、前年比6億円増加し174億円となりました。単体当期純利益は、前年比10億円増加し107億円となりました。

(連結) 経常利益(27年3月期) 195億円
当期純利益(27年3月期) 144億円



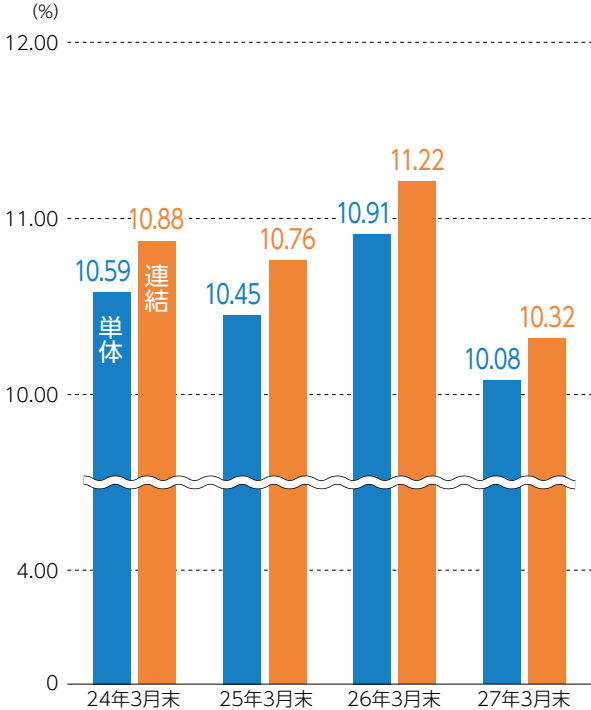
グループ全体で営業力の強化に努めた結果、連結経常利益は前年比6億円増加し195億円、連結当期純利益は、前年比41億円増加し144億円となり、ともに過去最高益を計上しました。

連結経常利益、
連結当期純利益ともに
過去最高益!



自己資本比率

単体自己資本比率(27年3月末)	10.08%
連結自己資本比率(27年3月末)	10.32%



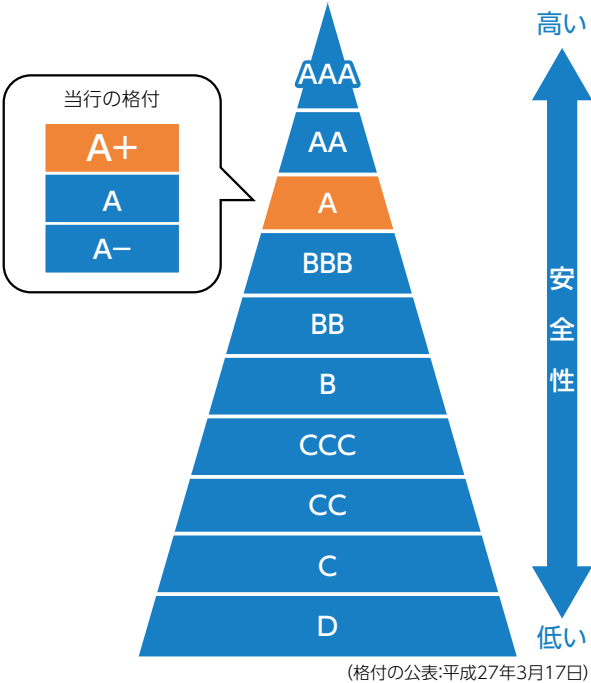
27年3月末の単体自己資本比率は、前年比0.83ポイント低下し、10.08%となりました。

単体・連結ともに財務内容は引き続き高い健全性を堅持しております。

※平成26年3月末、平成27年3月末の自己資本比率はパーゼルⅢ国内基準により算出したものです。

格付(長期発行体格付)

長期発行体格付	A+
---------	----



当行は、株式会社日本格付研究所から銀行の総合的な債務履行能力を評価する「長期発行体格付」について「A+」を取得しております。

「A+」は、「債務履行の確実性が高い」という投資適格の評価です。

※本誌に掲載の計数は、原則として単位未満を切り捨てての上表示しています。

不良債権の状況

不良債権残高(27年3月末)

716億円

不良債権比率(27年3月末)

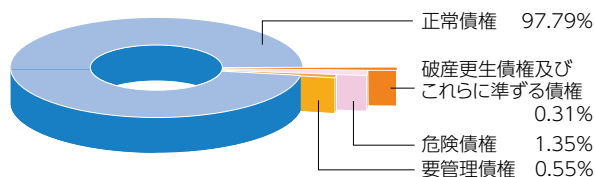
2.21%

金融再生法に基づく開示債権

(億円)

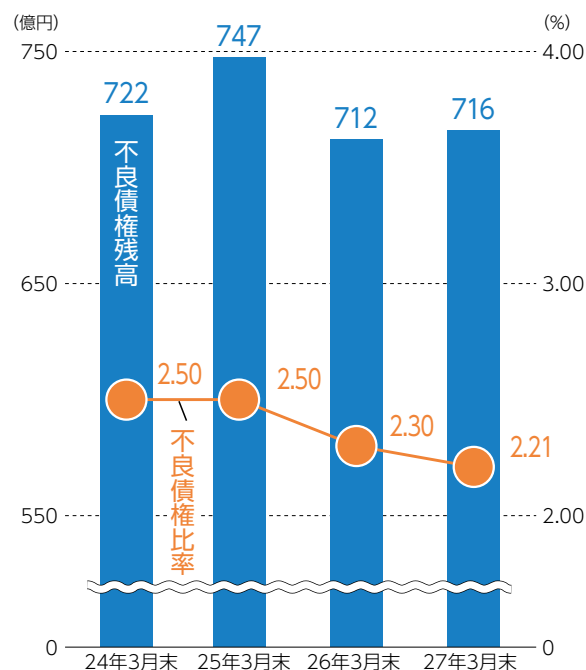
	26年3月末	27年3月末	増	減
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	102	101	△1	
危険債権	439	438	△1	
要管理債権	171	178	7	
小計(不良債権)	712	716	4	
正常債権	30,229	31,686	1,457	
合 計	30,942	32,402	1,460	

(※上記の計数は億円未満を四捨五入しています。)



(※上記の計数は小数点第2位未満を四捨五入しています。)

不良債権残高は前年比4億円増加し、716億円となりましたが、不良債権比率は前年比0.09ポイント低下し、2.21%となりました。



不良債権比率は
2.21%となりました。

貸借対照表

	(単位:百万円)		(単位:百万円)
	平成 27 年 3 月末		平成 27 年 3 月末
(資産の部)		(負債の部)	
現金預け金	196,574	預金	3,836,225
コールローン	5,000	譲渡性預金	103,507
買入金銭債権	11,613	借入金	10,161
商品有価証券	138	外国為替	342
金銭の信託	1,500	社債	25,000
有価証券	745,864	その他負債	11,176
貸出金	3,223,233	賞与引当金	1,187
外国為替	2,005	退職給付引当金	6,086
その他資産	7,983	睡眠預金払戻損失引当金	474
有形固定資産	35,546	偶発損失引当金	536
無形固定資産	2,889	繰延税金負債	8,707
前払年金費用	8,210	再評価に係る繰延税金負債	4,449
支払承認見返	8,141	支払承諾	8,141
貸倒引当金	△ 10,791	負債の部合計	4,015,997
		(純資産の部)	
		資本金	45,743
		資本剰余金	38,351
		資本準備金	38,351
		利益剰余金	98,738
		利益準備金	10,087
		その他利益剰余金	88,651
		自己株式	△ 802
		株主資本合計	182,031
		その他有価証券評価差額金	32,947
		繰延ヘッジ損益	△ 1,190
		土地再評価差額金	8,064
		評価・換算差額等合計	39,820
		新株予約権	58
		純資産の部合計	221,910
資産の部合計	4,237,908	負債及び純資産の部合計	4,237,908

損益計算書

	(単位:百万円)
	平成 27 年 3 月期
経常収益	64,833
資金運用収益	47,479
(うち貸出金利息)	(39,878)
(うち有価証券利息配当金)	(7,331)
役務取引等収益	10,909
その他業務収益	2,822
その他経常収益	3,621
経常費用	47,373
資金調達費用	3,028
(うち預金利息)	(1,723)
役務取引等費用	5,103
その他業務費用	1,267
営業経費	36,529
その他経常費用	1,444
経常利益	17,459
特別損失	75
税引前当期純利益	17,384
法人税、住民税及び事業税	5,207
法人税等調整額	1,378
法人税等合計	6,585
当期純利益	10,798

※本誌に掲載の計数は、原則として単位未満を切り捨ての上表示しています。

連結貸借対照表

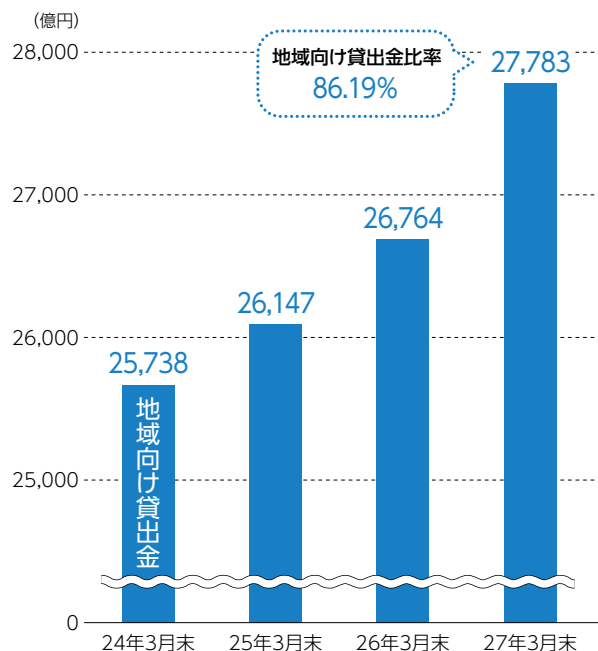
	(単位:百万円)		(単位:百万円)
	平成 27 年 3 月末		平成 27 年 3 月末
(資産の部)		(負債の部)	
現金預け金	196,684	預金	3,831,375
コールローン及び買入手形	5,000	譲渡性預金	98,907
買入金銭債権	11,613	借入金	17,586
商品有価証券	138	外国為替	342
金銭の信託	1,500	社債	25,000
有価証券	748,068	その他負債	24,458
貸出金	3,210,605	賞与引当金	1,228
外国為替	2,005	役員賞与引当金	10
リース債権及び リース投資資産	17,992	退職給付に係る負債	5,803
その他資産	20,283	利息返還損失引当金	85
有形固定資産	37,162	睡眠預金払戻損失引当金	474
無形固定資産	2,942	ポイント引当金	68
退職給付に係る資産	9,466	偶発損失引当金	536
繰延税金資産	1,379	繰延税金負債	9,214
支払承諾見返	8,141	再評価に係る繰延税金負債	4,449
貸倒引当金	△ 15,922	支払承諾	8,141
		負債の部合計	4,027,684
		(純資産の部)	
		資本金	45,743
		資本剰余金	38,351
		利益剰余金	104,042
		自己株式	△ 802
		株主資本合計	187,334
		その他有価証券評価差額金	32,976
		繰延ヘッジ損益	△ 1,190
		土地再評価差額金	8,064
		退職給付に係る調整累計額	1,073
		その他の包括利益累計額合計	40,922
		新株予約権	58
		少数株主持分	1,061
		純資産の部合計	229,377
資産の部合計	4,257,062	負債及び純資産の部合計	4,257,062

連結損益計算書

	(単位:百万円)
	平成 27 年 3 月期
経常収益	76,077
資金運用収益	47,516
(うち貸出金利息)	(39,876)
(うち有価証券利息配当金)	(7,363)
役務取引等収益	11,846
その他業務収益	3,708
その他経常収益	13,006
経常費用	56,532
資金調達費用	3,069
(うち預金利息)	(1,721)
役務取引等費用	4,618
その他業務費用	1,267
営業経費	37,751
その他経常費用	9,825
経常利益	19,545
特別利益	2,660
特別損失	113
税金等調整前当期純利益	22,091
法人税、住民税及び事業税	5,626
法人税等調整額	1,619
法人税等合計	7,245
少数株主損益調整前当期純利益	14,846
少数株主利益	378
当期純利益	14,467

地域向け貸出金

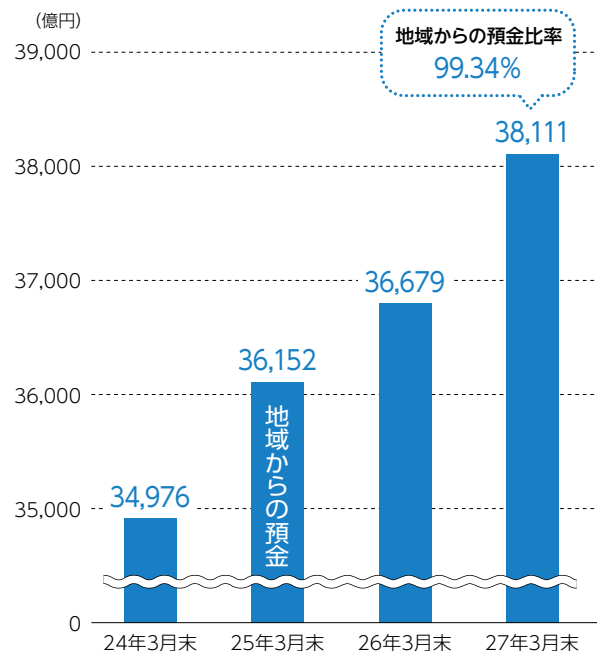
地域向け貸出金残高(27年3月末) 2兆7,783億円



27年3月末における地域向け貸出金は、前年比1,018億円増加し、2兆7,783億円となりました。また、地域向け貸出金比率は、86.19%と引き続き高い水準を維持しております。

地域からの預金

地域からの預金残高(27年3月末) 3兆8,111億円

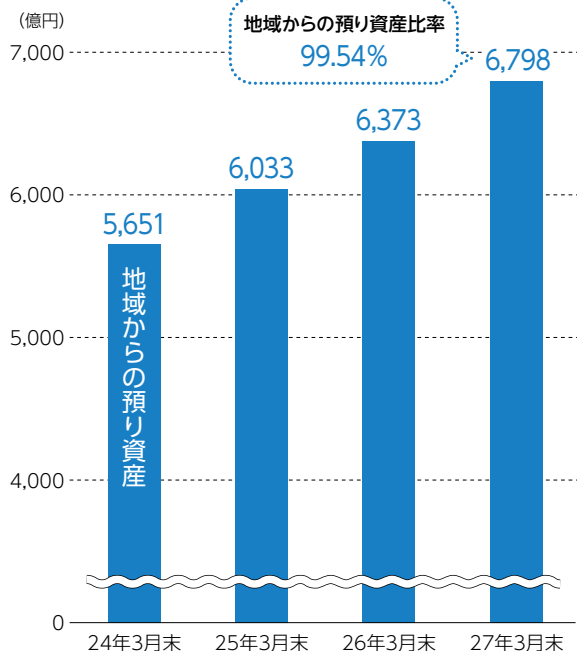


27年3月末における地域からの預金は、前年比1,432億円増加し、3兆8,111億円となりました。当行の預金全体の99.34%を占め、引き続き非常に高い割合となっております。

※本誌に掲載の計数は、原則として単位未満を切り捨ての上表示しています。

地域からの預り資産

地域からの預り資産残高(27年3月末) 6,798億円

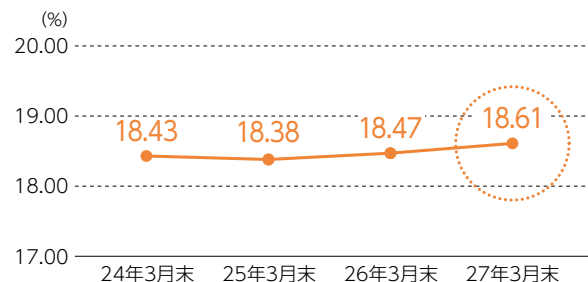


27年3月末における地域からの預り資産は、前年比425億円増加し、6,798億円となりました。

内訳としましては、投資信託が1,572億円(前年比+292億円)、生命保険が4,012億円(前年比+498億円)、国債等が1,214億円(前年比△365億円)となっております。

※投資信託は時価ベース、生命保険は販売累計額。

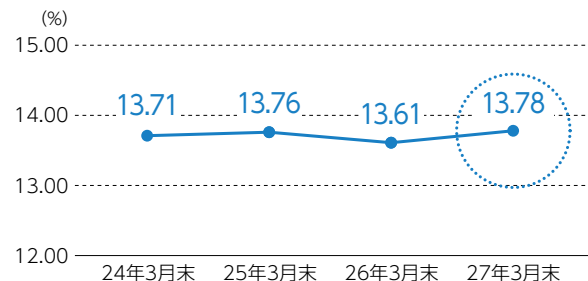
県内における貸出金シェア



27年3月末の埼玉県内の貸出金シェアは、前年比0.14ポイント上昇し、18.61%となりました。

出所:日本銀行調査統計局資料(国内銀行 銀行勘定ベース)

県内における預金シェア



27年3月末の埼玉県内の預金シェアは前年比0.17ポイント上昇し、13.78%となりました。

出所:日本銀行調査統計局資料(国内銀行 銀行勘定ベース)



貸出金・預金ともに
シェアが上昇!

株式情報 (証券コード:8336)

株式のご案内

1 上場証券取引所	東京証券取引所第1部
2 事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
3 定時株主総会	毎年6月に開催
4 剰余金の配当	株主総会の決議により、毎年3月31日の最終の株主名簿に記載又は記録された株主若しくは信託受託者、登録株式質権者にお支払いします。
5 中間配当	中間配当を行う場合は、取締役会の決議により、9月30日の最終の株主名簿に記載又は記録された株主若しくは信託受託者、登録株式質権者にお支払いします。
6 基準日	定時株主総会の議決権の基準日は毎年3月31日
7 公告の方法	電子公告といたします。 ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載して行います。
8 株主名簿管理人及び 特別口座管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目4番5号 三菱UFJ信託銀行株式会社 [連絡先] 〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 0120-232-711 (通話料無料) [ご注意] 株主さまの住所変更や買取請求等のお手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることになっておりますので、ご注意ください。

特別口座に記録された株主さまへ

1. 特別口座のままでは売買を行うことはできません。証券会社等に株主さまご本人の口座を開設し、特別口座から証券会社等の口座に振替請求を行ってください。
2. 特別口座に記録された単元未満株式の買取請求、買増請求、住所変更等のお手続きは、上記の特別口座管理機関にお申し出ください。

株式の状況等 (平成27年3月末現在)

発行可能株式総数	80,000,000株
発行済株式の総数	33,805,456株
(うち自己株式)	271,101株
株主数	12,120名
単元株式	100株



ホームページにて株主・投資家向け情報をご案内しております。

<http://www.musashinobank.co.jp/irinfo/>



※本誌に掲載の計数は、原則として単位未満を切り捨ての上表示しています。

大株主の状況 (平成27年3月末現在)

(千株・%)

株主名	当行への出資状況	
	持株数等	持株比率
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	2,442	7.28
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口4)	1,224	3.65
株式会社三菱東京UFJ銀行	1,218	3.63
武蔵野銀行従業員持株会	778	2.32
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	767	2.28
明治安田生命保険相互会社	735	2.19
住友生命保険相互会社	702	2.09
CBNY DFA INTL SMALL CAP VALUE PORTFOLIO	580	1.72
CBNY-GOVERNMENT OF NORWAY	537	1.60
BNP PARIBAS SEC SERVICES LUXEMBOURG/ JASDEC/ ABERDEEN GLOBAL CLIENT ASSETS	534	1.59

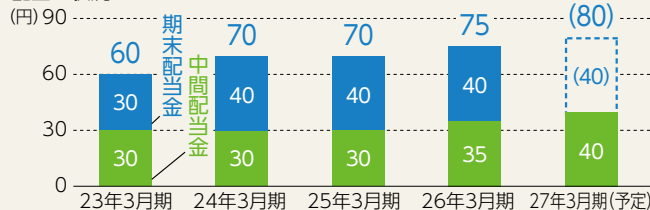
※持株数は千株未満を切り捨てて表示しております。

※持株比率は自己株式(271,101株)を控除して算出し、小数点第3位以下を切り捨てて表示しております。

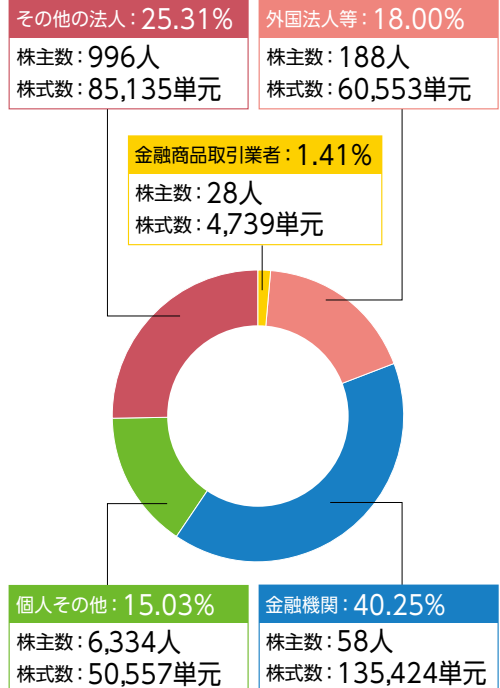
期末配当金のお知らせ

株主の皆さまの日頃のご支援にお応えするため、27年3月期の1株当たり期末配当金を、40円とさせていただきます。

配当の状況



株式の所有者別構成 (平成27年3月末現在)



注1. 単元未満株式は、164,656株です。

2. 自己株式271,101株は「個人その他」に2,711単元、単元未満株式に1株含まれております。

3. 「その他の法人」には、株式会社証券保管振替機構名義の株式が14単元含まれております。

TOPICS

株主・投資家の皆さまとのコミュニケーション

当行では、株主・投資家の皆さまとのコミュニケーションを重視する方針のもと、定時株主総会や、機関投資家・アナリスト・個人投資家の皆さまを対象とする会社説明会等を開催しております。今後もこのような機会を通じ、株主さまや投資家の皆さまから積極的にご意見等を承り、経営に活かすよう努めてまいります。



個人投資家の皆さまを対象とした会社説明会を開催いたします。

More For You

もっと、街・暮らし・笑顔のために



明るく広々とした新店舗で皆さまをお迎えします

「春日部支店」リニューアルOPEN!

支店概要

(平成27年5月末現在)

- 所在地 春日部市粕壁2-7-26
- TEL 048-754-3171
- 設備 < A T M > 3台(全台IC生体認証)
< 繰越通帳機 > 1台
< 貸金庫 > 282函(指静脈認証システム、全自動タイプ)
< 駐車場 > 27台



▲宿場町の街並みにマッチする黒と白を基調とした和風の外観です。

春日部支店の主な特徴をご紹介します!

1階



▲安心してゆっくりご相談いただくため、投資信託や融資等の相談ブースを4ブース設置しました。



◀エレベーターや点字ブロック、多目的トイレを設置。どなたでも安心してご利用いただけます。



2階



▶ 駐車場は27台分を確保!



いつもお客さまのそばに

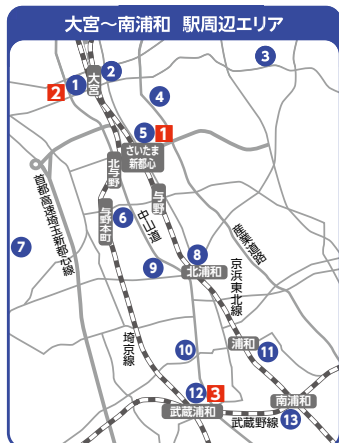


各店舗の地図・
連絡先はこちら



バーコード読み取り対応の携帯電話・
スマートフォンでご利用いただけます。
(一部ご利用いただけない機種もございますので、ご注意ください。)

県内全市(40市)に店舗があるよ!



埼玉県内 **92**か店
東京都 **2**か店
茨城県 **1**か店

営業店
(パーソナルプラザ含む) 95か店
オフィス 1か所
住宅ローンセンター 9か所
(平成27年5月末現在)



中央地域

さいたま市

- 1 本店営業部
- 2 大宮支店
- 3 片柳支店
- 4 天沼支店
- 5 さいたま新都心パーソナルプラザ
- 6 与野支店
- 7 白鷺支店
- 8 北浦和支店
- 9 北浦和と西口支店
- 10 県庁前支店
- 11 浦和支店
- 12 武蔵浦和支店
- 13 南浦和支店
- 14 宮原支店
- 15 宮原西口支店
- 16 大宮北支店
- 17 指扇支店
- 18 東大宮支店

- 19 七里支店
- 20 深作支店
- 21 岩槻支店
- 22 東浦和支店

- 23 川口支店
- 24 西川口支店
- 25 東川口支店
- 26 鳩ヶ谷支店
- 27 蕨支店
- 28 戸田支店
- 29 戸田西支店
- 30 上尾支店
- 31 西上尾支店
- 32 桶川支店
- 33 北本支店
- 34 鴻巣支店
- 35 伊奈支店

西部地域

- 36 和光支店

- 37 朝霞支店
- 38 新座支店
- 39 新座南支店
- 40 志木支店
- 41 みずほ台支店
- 42 ふじみ野支店
- 43 大井支店
- 44 川越支店
- 45 新河岸支店
- 46 川越南支店
- 47 霞ヶ関支店
- 48 鶴ヶ島支店
- 49 坂戸支店
- 50 東松山支店
- 51 高坂支店
- 52 小川支店
- 53 所沢支店
- 54 新所沢支店
- 55 下山口支店
- 56 所沢駅前支店
- 57 東所沢支店

- 58 狭山支店
- 59 入管支店
- 60 狭山西支店
- 61 入間支店
- 62 飯能支店
- 63 日高支店

東部地域

- 64 八潮支店
- 65 草加支店
- 66 松原支店
- 67 三郷支店
- 68 吉川支店
- 69 越谷支店
- 70 大袋支店
- 71 松伏支店
- 72 武里支店
- 73 藤ヶ丘支店
- 74 蓮田支店
- 75 春日部支店
- 76 庄和支店

- 77 新白岡支店
- 78 杉戸高野台支店
- 79 久喜支店
- 80 幸手支店
- 81 行田支店
- 82 加須支店
- 83 羽生支店

北部地域

- 84 熊谷支店
- 85 熊谷東支店
- 86 深谷支店
- 87 川本支店
- 88 本庄支店
- 89 本庄南支店
- 90 寄居支店

秩父地域

- 91 秩父支店
- 92 横瀬支店

東京

- 93 東京支店
- 94 久米川支店

茨城

- 95 五霞支店

住宅ローンセンター

- 1 大宮住宅ローンセンター
- 2 大宮西口住宅ローンセンター
- 3 武蔵浦和住宅ローンセンター
- 4 朝霞住宅ローンセンター
- 5 川越住宅ローンセンター
- 6 所沢住宅ローンセンター
- 7 南越谷住宅ローンセンター
- 8 久喜住宅ローンセンター
- 9 熊谷東住宅ローンセンター

オフィス

- ◇ 板橋・練馬オフィス

未来に向けて 安心を形に

● 信託会社等と提携し、相続や資産承継、不動産の有効活用等をサポート

相続・資産承継をお考えの皆さまへ

遺産整理業務

お客さまに代わり、遺産調査や財産目録作成、相続税納付、名義変更等の遺産分割を行います。

お客さまに代わってお手続きをさせていただきます



資産承継プランニング

お客さまの財産を分析し、相続発生時に予測される課題を抽出。解決に向けたプランをご提案します。



遺言信託

お客さまの遺言書作成・保管をサポート。相続が発生した際は、遺言書の内容通りに遺言執行を行います。



不動産の有効活用をお考えの皆さまへ

不動産信託のお取扱いを始めました！

27年4月、スターツ信託株式会社と業務提携し、不動産信託のお取扱いを全店で開始しました。

不動産の有効活用をお考えの皆さまは、ぜひご相談ください！

TOPICS

「プライベートバンキングチーム」創設！

27年4月、「プライベートバンキングチーム」を創設しました。お客さまの大切なご資産を「ふやす」「活用する」「引き継ぐ」ご支援を行っております。

土地信託

信託会社がお客さまの土地をお預かりし、賃貸事業計画立案、資金調達、建築会社の選定や入居者募集、完成後の管理運営までを行います。

不動産管理信託

信託会社がお客さまの賃貸不動産をお預かりし、その物件の管理運営を行います。

お客さまは、収益を「信託配当」としてお受け取りになれます！

● お子さま・お孫さまへの贈与をお考えの皆さまに

■ むさしの教育資金専用口座「君の未来へ」

教育資金の一括贈与に係る贈与税の非課税措置に対応した預金商品「むさしの教育資金専用口座『君の未来へ』」を全店にてお取扱いしております。ぜひご相談ください！



27年度税制改正により、結婚・子育て資金の一括贈与について、贈与税の非課税措置が創設されました。当行では、本非課税措置の詳細が決まり次第、速やかに対応した預金商品のお取扱いを開始する予定です！



事業者の皆さまの 最良のパートナーとして

創業・新事業展開をサポート

26年10月、創業や新事業の展開をご検討されている事業者の皆さまへの支援を強化するため、「創業・新事業支援チーム」を創設しました。日本政策金融公庫や埼玉県信用保証協会等と連携し、金融支援をはじめ、事業計画策定や補助金・助成金に関する情報提供等、さまざまなご支援を行っております。



▲ニュービジネス創造セミナー



情報を活用した課題解決支援

「情報センター」では、事業者の皆さまの販路拡大や市場開拓、事業所や工場の新設に関わるニーズ等にお応えするさまざまな情報を集約し、積極的に発信しています。

ビジネスマッチング情報
(仕入先・外注先のご紹介)

不動産に関する情報

補助金に関する情報

地域のさまざまな情報

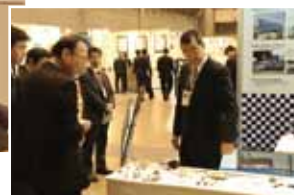
経営革新・販路拡大に向けた支援

セミナーや商談会開催等を通じ、事業者の皆さまの経営革新・販路拡大に向けたご支援を積極的に展開しております。

自動車関連企業ものづくり経営塾



▲自動車関連企業ものづくり経営塾



▲モノづくり企業ビジネスマッチングフェア

事業性評価を重視した 融資を強化

財務データや担保、保証に過度に依存することなく、企業の事業内容や成長可能性など定性面を適切に評価し、「事業性評価」を重視した融資を強化しています。

TOPICS

「むさしの中小企業アクティブ ファンド」の取扱い(総額300億円)

26年12月より取扱いを開始した、むさしの「中小企業アクティブファンド」は、事業性評価を重視した融資商品で、業歴の浅い事業者さまにもご利用いただけます。



地方創生にむけて



■「まち・ひと・しごと創生総合戦略」の策定・推進を支援

地方創生に向けた取組みとして、27年4月に本部に「まち・ひと・しごと創生推進チーム」を設置したほか、全営業店長を「地方創生推進責任者」に任命し、全行的な推進態勢を構築しました。埼玉県及び県内市町村の「まち・ひと・しごと創生総合戦略（地方版総合戦略）」の策定・推進を積極的に支援しています。



「まち・ひと・しごと創生総合戦略（地方版総合戦略）」って？

26年12月、政府が、人口減少とそれに伴う地域経済の縮小を克服するため、「東京一極集中の是正」、「若い世代の就労・結婚・子育て」、「地域特性に即した地域課題解決」の視点から「まち・ひと・しごとの創生」を目指していく国家戦略を策定。それに伴い、現在各都道府県・各市町村が、「まち・ひと・しごと創生総合戦略（地方版総合戦略）」の策定・推進に取り組んでいます。



■県内金融機関初！ 「むさしの地域創生推進ファンド」設立 (総額 5 億円)

地方創生や地域活性化の取組みを支援する「むさしの地域創生推進ファンド」を、27年8月に設立します。

さまざまな新産業や「医療・福祉」、「環境」、「先端産業」等成長分野を担う事業者の皆さまに、株式による出資を行い、出資先企業の皆さまの成長を全面的に支援してまいります。

なお、本ファンドは県内金融機関初の地方創生関連ファンドです。



地域のさまざまな 課題解決に向けて

■ 公共施設マネジメントを支援

県内でのPPP/PFIの普及促進のため、埼玉県及び地域振興センターと連携した県内全市町村を対象とするPPP/PFI勉強会、さいたま市等と連携した民間事業者向けPPP/PFIセミナー等を開催しています。



▲民間事業者のためのPPP/PFIセミナー

■ 共助社会づくりへの協力

26年7月、埼玉県と「共助社会づくりのための協力に関する協定」を締結。地域の共助社会づくりを支える重要な存在であるNPO法人等が抱える、資金調達をはじめとした課題解決に向け、さまざまな取組みを行っています。

協定に基づく協力内容

- (1) 地域の情報及び課題の共有
- (2) 地域の課題解決のためのプロジェクト立ち上げ支援
- (3) ソーシャルビジネスやコミュニティビジネスの事業支援
- (4) 当行の金融サービス等に埼玉県の事業を絡めたNPO支援
- (5) 共助社会づくりのための活動資金調達全般
- (6) ボランティア活動など当行が実施する共助
- (7) 共助の取組みを推進する人材の育成
- (8) その他

具体的取組み

- 融資商品のお取扱い
 - ・むさしのNPOサポートローン
- 東日本大震災被災地復興支援ボランティア
(埼玉県職員との協働)



▲仮設住宅に避難されている方のご自宅の竹林を手入れ



■ 県内金融機関初！ 政策課題共同研究に参加

埼玉県との包括的連携協定の取組みの一つとして、26年度より彩の国さいたま人づくり広域連合の「政策課題共同研究」に参加し、埼玉県、県内市町村、企業やNPO法人、大学の職員の方とともに埼玉県の課題解決に向け研究に取り組んでいます。27年度は、「人口減少社会突破戦略」「空き家有効活用・埼玉プロジェクト」をテーマに研究を行っています。



▲研究風景

▼100ページを超えた
26年度の研究報告書



地域の未来に向けて



■ 環境負荷軽減の取組み

二酸化炭素排出量の削減に向け、電気自動車を導入しているほか、27年4月には、県内金融機関で初めてトヨタ自動車の燃料電池車「MIRAI」を購入し、営業用車両として使用を開始しました。



▲電気自動車用普通充電器

また、電気自動車用普通充電器の設置を進めており、現在、県内9か店に設置しています。



◀燃料電池車「MIRAI」

電気自動車用普通充電器設置店舗(9か店)

本店営業部、秩父支店、東松山支店、志木支店、七里支店、松伏支店、日高支店、戸田西支店、八潮支店



燃料電池車って？

水素を空気中の酸素と化学反応させて自らが発電して走行する自動車。走行中の二酸化炭素(CO₂)排出量がゼロであることから究極のエコカーと呼ばれています。また、災害時には、移動電源車としての活用が可能です。



■ 自然環境の保全・創出

公益信託武蔵野銀行みどりの基金では、県内における自然環境保全・創出に資する事業に対し活動資金を助成しています。27年度は18団体に総額300万円を助成、助成実績は延べ206団体、総額約6100万円となりました。

27年度助成先「おおたかの森トラスト」様の活動風景(松を伐り植えた赤松に陽を当てる)



TOPICS

新入行員研修で 外来植物の駆除活動

毎年、新入行員研修において、荒川河川敷の三ツ又沼ピオトープで、外来植物の駆除活動を行っています。

外来植物の駆除▶



■ 道路の清掃・美化活動

埼玉県やさいたま市の「ロードサポート制度」に登録し、道路の美化・清掃活動を実施しています。



▲ロードサポート活動風景



がんばる女性を応援!

女性向け商品・サービスのお取扱い

■ 主な女性向け商品・サービス

- ・むさしの女性専用フリーローン「キラリエ」
- ・女性専用住宅ローン「むさしのロング・エスコート」
- ・医療保険「フェミニーヌneo」
- ・女性専用会員制サービス「Lucky-na (ラッキーナ)」

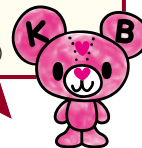


ホームページに「女性向けサイト」をご用意しております。ぜひご覧ください!
<http://musashinobank.co.jp/women>



【コンテンツ】

- ・各種女性向け商品・サービスのご案内
- ・ライフイベントについて考える「わたしの未来シミュレーション」
- ・お金やローンに関する「コラム」(毎月更新)



TOPICS

子育て世代の皆さまを応援!

「産休・育休特例」を付加した住宅ローンの取扱いを開始!

- ・産休・育休期間中でもお借入れいただけます。
- ・住宅ローンお借入期間中に、住宅ローンをお借入れされているご本人さま、またはその配偶者さまが産休・育休を取得されている場合、お子さま一人あたり最長2年間の元金据置が可能です。
- ・住宅ローンをお借入れされている男性の方も、奥さまが「産休・育休」を取得する場合やご本人さまが育休を取得される場合に、ご利用いただけます。



女性の社会での活躍を応援



埼玉県的重要施策「埼玉版ウーマノミクスプロジェクト」に賛同し、埼玉県をはじめ外部機関と連携し、県内の働く女性や今後起業・就職する女性を応援する取組みを推進しています。

具体的取組み

- 女性起業家・経営者の皆さまを対象とした交流会やセミナーの開催
- 女性学生向け就労応援セミナーの開催
- 女性経営者の皆さま向けサービス(むさしの「中小企業アクティブファンド」金利引き下げ)



▲働く女性応援シンポジウム

TOPICS

仕事と家庭の両立に向けて

ワーク・ライフ・バランスの理解促進や仕事と家庭の両立支援制度の拡充等を行っているほか、男女の区別なくさまざまなポストに積極的に登用し、多様な人材が活躍できる職場作りを進めています。



▲女性行員を営業担当に積極的に登用



◀27年3月に発行した「ワーク・ライフ・バランス実践ハンドブック」

子どもたちの 健やかな成長を支援

お金や銀行について学ぼう！

営業店での職場体験学習や地域イベントでの金融教室の開催等を通じ、子どもたちにお金の役割や銀行業務について学ぶ機会を積極的に提供しています。



◀営業店で行っている
職場体験学習
(写真は東松山支店)



▲こども☆夢☆未来フェスティバル(子どもとの
関わりを楽しむイベントでの金融教育)

▼埼玉武ライオンズにご協力
いただき、野球教室を開催



スポーツの楽しさを知ろう！

▲大宮アルディージャにご協力
いただき、サッカー教室を開催

スポーツの楽しさを理解してもらえればと、
地域の小学生を対象としたサッカー教室・
野球教室を開催しています。

素晴らしい音楽に触れよう！

ヴァイオリニストの吉田恭子さんにご協力
いただき、小学校の音楽室等にて、プロが
演奏するコンサートを開催しています。



ヴァイオリン教室▶



お客さまへのお知らせ

近年、インターネットバンキングの不正使用被害や、「振り込め詐欺」など「特殊詐欺」の被害が多発しています。手口も巧妙化しておりますので、ご注意ください。

インターネットバンキングの不正使用被害にご注意ください!

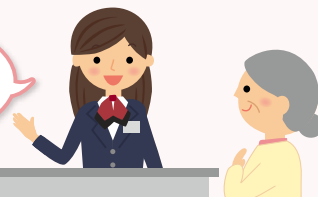
- 当行では、インターネットバンキングのログイン画面にて、お客さまに確認番号(ご利用カード記載の10桁の数字)の入力を求めることはありません。このような画面が表示されても、入力しないようご注意ください。
- 当行では、ソフトウェア・キーボード(画面上に表示された擬似キーボード)や可変パスワードを導入しているほか、ホームページにて、セキュリティ対策ソフト「PhishWall(フィッシュウォール)プレミアム」の無償提供を行っています。ぜひ、ご利用ください。



「記名式線引預金小切手」のご利用をお勧めします!

- 27年3月から、ご高齢のお客さまが窓口で多額の現金のお引き出しをご希望された場合、チェックシートを活用し資金使途等をご確認させていただいているほか、「記名式線引預金小切手」のご利用をお勧めし、詐欺被害の発生を抑止しています。

記名式線引預金小切手をご利用になりませんか?



記名式線引預金小切手って?

銀行が、自行車と取引があり、かつ、小切手に記載された受取人だけに支払いを限定して振り出す小切手。

不審な電話・電子メール等を受信した場合のご相談窓口

- 最寄りの警察署または、
けいさつ総合相談センター「#9110」(平日8:30~17:15)
(#9110が利用できない電話機の場合…**048-822-9110**)
- 消費者ホットライン
「0570-064-370」(27年7月から「188」)
- 最寄りの消費生活センターまたは、
埼玉県消費生活支援センター「048-261-0999」
(月~土9:00~16:00)



「怪しい」と感じたらすぐに相談しましょう!

被害に遭われた場合のご連絡先

	受付時間	ご連絡先
インターネットバンキング 不正使用被害	平日9:00~15:00	お取引店
	平日9:00~17:00	0120-44-6340 (インターネット・ヘルプデスク)
	平日の上記以外の時間 土日祝日(終日)	0120-69-6340 (インターネットバンキング 不正アクセス対応窓口)
振り込め詐欺被害	平日9:00~17:00	0120-10-3220 (事務統括部フリーダイヤル)
通帳・キャッシュカードの 盗難・偽造被害	平日8:40~17:00	お取引店
	平日の上記以外の時間 土日祝日(終日)	0120-27-6340 (ATM監視センター又は カード紛失共同受付センター)



武蔵野銀行

▶ 武蔵野銀行のあゆみ

- 昭和27年 4月 資本金1億円、本店を大宮市(現さいたま市)に置き8か店で開業
- 昭和44年 8月 新本店(現在地)完成
- 昭和44年10月 東証第二部に上場(昭和45年8月東証第一部に上場)
- 昭和49年 4月 事務センター完成
- 平成10年12月 投資信託の窓口販売業務開始
- 平成13年 4月 損害保険の窓口販売業務開始(平成14年10月生命保険の窓口販売業務開始)
- 平成16年12月 証券仲介業務の開始
- 平成18年 1月 じゅうだん会共同化オンラインシステムに移行
- 平成24年 4月 創業60周年を迎える
- 平成24年 9月 新事務センター完成
- 平成25年 1月 吉川支店開設により県内全市(40市)支店網確立
- 平成26年 4月 37年振りに東京へ出店「久米川支店」(東京都東村山市)

ぜひお友だちに
なってくださいね!!



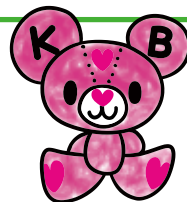
LINEによる情報発信を行っています!

スマートフォン用コミュニケーションアプリ「LINE(ライン)」
を通じ、お得なキャンペーン情報や地域のイベント情報等を
タイムリーにお届けしています。

武蔵野銀行

LINE@

お得な情報配信中! 今すぐ登録!



☆本冊子の表紙デザインに「私の好きな見沼たんぼ2014」写真コンクールの作品の一部を使用させていただいております。

「私の好きな見沼たんぼ」写真コンクール

・見沼たんぼ市民ネット(正式名称:見沼たんぼ・さいたま市&さい
たま市民ネットワーク)主催の写真コンクール。見沼たんぼの魅
力と大切さを広く伝えるため、平成20年度より毎年開催。

「私の好きな見沼たんぼ2015」写真コンクール

募集期間 27年6月1日(月)~8月7日(金)
詳細 さいたま市「見沼たんぼのホームページ」
<http://www.minumatanbo-saitama.jp/>



武蔵野銀行

ホームページ <http://www.musashinobank.co.jp>
〒330-0854 さいたま市大宮区桜木町一丁目10番地8 TEL.048-641-6111(代)
発行/平成27年6月 編集/武蔵野銀行 総合企画部 広報・CSRグループ

本冊子に掲載しております商品・サービス等の詳細につきましてはお近くの営業店窓口へお問い合わせください。

